



黒江歯科医院 院長
岩手ジャズ愛好会 元会長
JCメモリアルバンド
黒江 俊

盛岡ジャズオールスターズ(MJA)の皆様、結成35周年おめでとうございます。

私は、第1回のコンサートを聴いて、すばらしい演奏に感動のあまり、すぐに入会を申し込ませていただきました。

以来、毎週日曜日、上田のNHKのスタジオにテナーサクソを持って行き練習を重ねて、第2回のコンサートでは、憧れのMJAの一員として夢が叶って、アドリブソロを吹かせて頂く事ができる様になり、一生の思い出になりました。

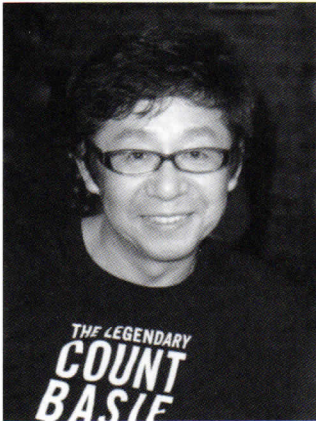
又、網張で合宿したり、岩手県ビッグバンド連盟のコンサートでは、宮古と遠野に出演させて頂きました。

その後、都合により退団いたしましたが、私がJCメモリアルバンドをその後、立ち上げた際には、ゲストバンドとしてコンサートにお招き頂き、大変光栄でした。

又、一人の大ファンとして、かかさずコンサートを聴かせて頂いては感動を新にしております。

本日のコンサートも記憶に残るものと確信しております。今後、さらにビッグバンドの魅力を次の世代の方々に示して下さいませようお祈りしています。

MJA パンザイ !!



弁護士
岩手ジャズ愛好会 幹事
吉田 瑞彦

モリジャズ35周年おめでとうございます。

私はこの記念コンサートをとっても楽しみにしています。その理由の一つには、世代交代期に入ったと思われるモリジャズがどんな演奏をするのかを見てみたい、聴いてみたいからです。

ジャズに限らず、新しい者が生まれ、古い者が去っていくのは時間の流れから当然のことです。

しかし、あのカウント・ベイシー・オーケストラは、メンバーや編曲者の交代の度に第何期かの「黄金期」を迎え、御大亡き後もトップクラスにいます。私たちはそのことを昨年の「いわてJAZZ」で目の当たりにしました。並大抵な努力では果たし得ないことが実現しているのは、ジャズの情熱があるからだと思います。

私はモリジャズにその情熱を感じます。大袈裟に言うなら、モリジャズは今、C・Bオケが辿ってきた栄光と苦難の歴史を見習おうとしています。皆さまは今日のコンサートで、箱石さん、西部さんら70歳以上の素晴らしいプレイヤーに混じって、若い世代が澆刺とプレイする姿を見ることができるよう。

モリジャズの伝統と継承、そして40周年に向かつての意気込みを一緒に感じ、楽しみましょう。

Let's Enjoy !

